

いるま生涯学習・学びの仕組み作り 24年度「まちの先生講座」実施報告

生涯学習で「元気な人間」の実現へ

生涯学習とは……

一人一人が、健康で豊かな生活を営むことや、仕事に役立つ知識や技術を身につけたり、生きがいのある充実した人生にするために、自分の意思に基づくことを基本として、必要に応じて自分に適した手段や方法を選んで、生涯を通じて行う学習活動のこと

ビジョン： いるま生涯学習プラン21

1. 主体的な学びと活発な市民活動のあるまち
2. 学びをとおしてコミュニティが充実し、心が通い合うまち
3. 市民と行政が協働するまち

入間市生涯学習をすすめる市民の会

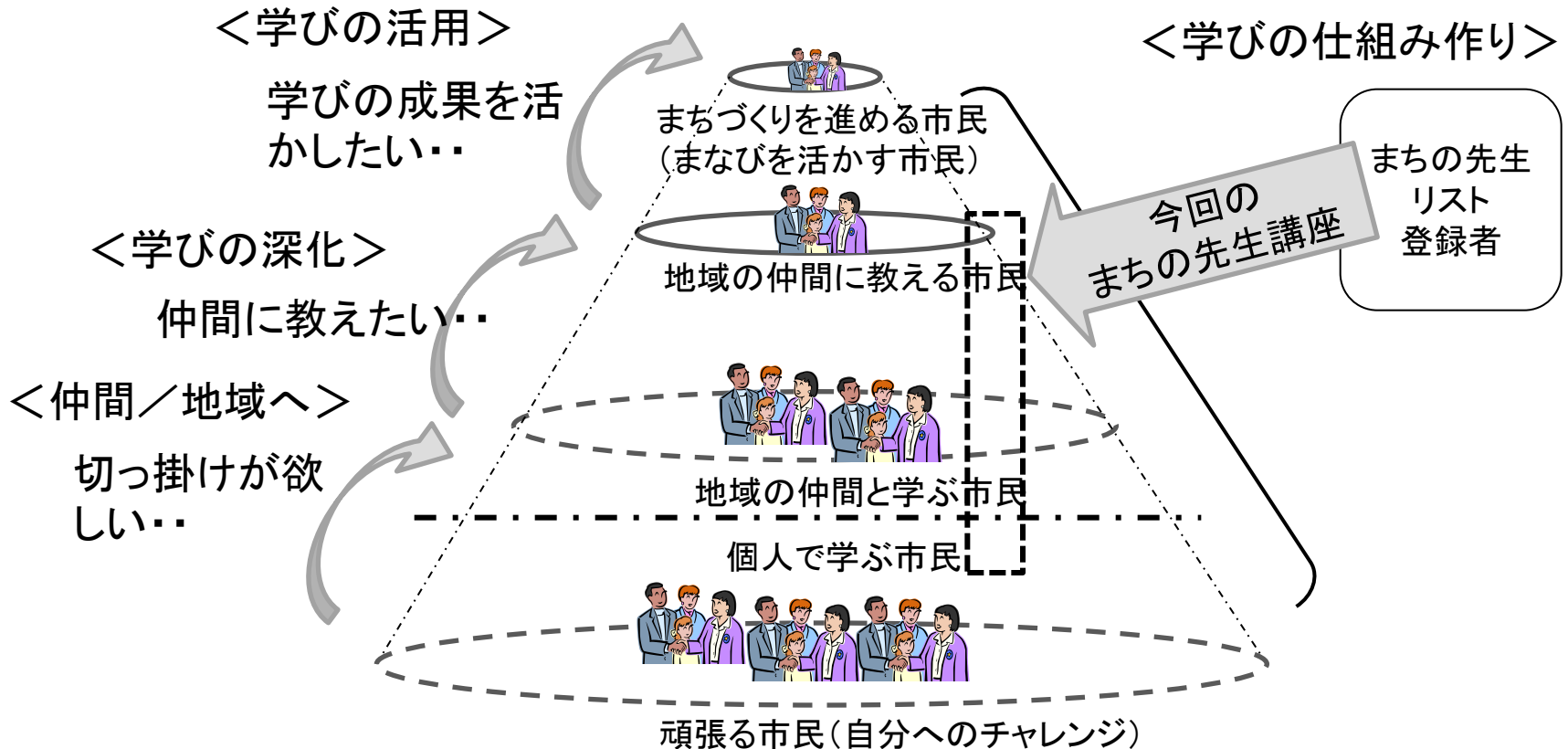


2012年11月13日

<http://irumagakushu.seesaa.net/>

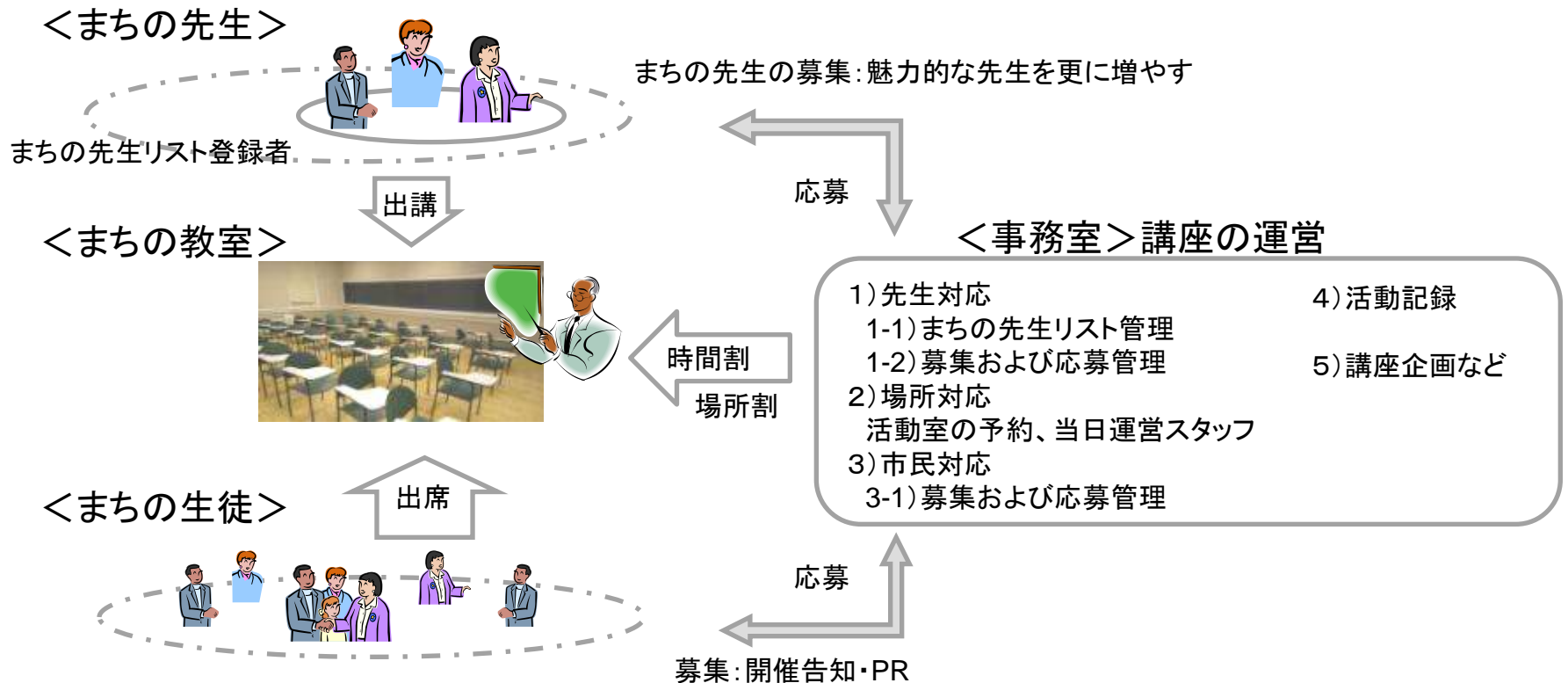
まちの先生講座の位置づけ

入間市民の学びの仕組みの一環



まちの先生講座の仕組み

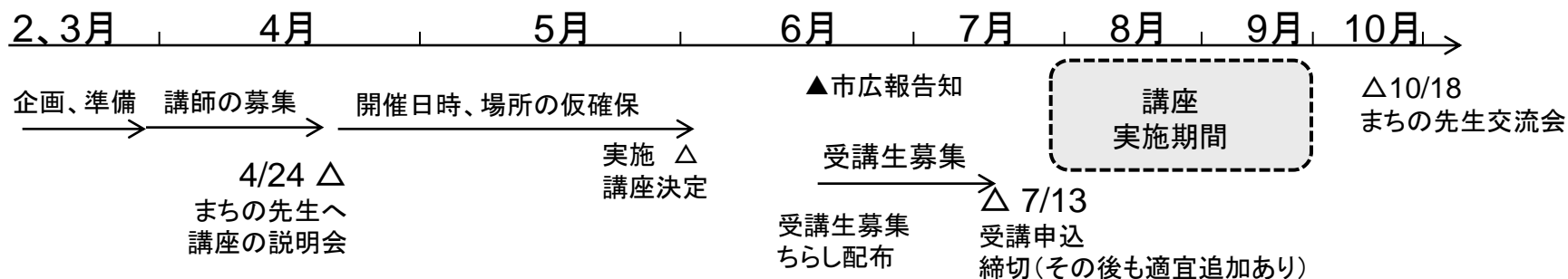
- 平成24年度は仕組み作りの試行として「まちの先生講座」を企画・実施
- 仕組みの要素: まちの先生、まちの生徒、まちの教室、そして事務室



実施状況

項目	内容	備考
実施期間	7/30(月)～9/29(土)	7月、8月、9月各下旬に集中
講座種別(先生数)	13講座(13名)	まちの先生提案13件を全て実施
実施コマ数	20コマ	2コマ/講座(7)、1コマ/講座(6)
受講生総数	延べ179名	男性(24)、女性(155)
スタッフ総数	延べ20名	市民の会、生涯学習課
開催場所	イルミン活動室	但し、1講座はALIT青丘庵で実施

【実施の日程】



開講講座の一覧

講座テーマ	まちの先生名	備考
骨盤を整える健康整体体操	谷 鐵太郎	
成年後見の利用で暮らしに安心を	田中 満枝	
韓国語教室	李 金丹	
古文書入門講座	宇野 藍子	
茶道の世界	久下 宗光	ALIT青丘庵
南宗盛物	佐藤 麗陽	
パソコンで上手な情報発信・取得	佐藤 享	
地震はなぜ起こるか？、どう対処するか？	佃 為成	
秋を彩るハンギングバスケット	吉田 尚代	
親の学習「子どもへの接し方」	鈴木由美子	
カラダの流れを整え、スッキリ	佐川 純子	
ほのぼののパステル画教室	霜島 ひさえ	
心を詰めるBOXフラワー	高橋 久子	

受講生の声

- 満足度： 大満足(70)、満足(37)、やや不満(1)、不満(0)
- 参加費500円： 安い(30)、妥当(68)、高い(2)
- 受講生の声：
 - 制度の違い、具体的な話が伺えて良かったです(成年後見)
 - 高齢者向きに配慮されていて分かり易かったです(健康体操)
 - 入間に優秀な先生が居られたことを知ることができました(古文書)
 - 青丘庵は初めてで、ぜひ入間市民に知って欲しいです(茶道の世界)
 - 野菜の生け花、家でも楽しみたいと思います(南宋盛物)
 - 地震についてマスコミの見方と違った視点での話が良かったです(地震)
 - 先生の話がとても楽しく、面白く、あっという間に時間が過ぎました(韓国語)
 - 少人数でしかも他の教室では習わないようなことも教わりました(パソコン)
 - 先生の指導がとても気持ちよく、心穏やかな時間でした(パステル画)
 - お花を目の前にして、とても優しい気持ちになれました(BOXフラワー)
 - 初めて自分で創ったのはとても嬉しいこと(ハンギングバスケット)
 - 具体的な言葉の使い方を学び、とても勉強になりました(親の学習)
 - 普段使わない筋肉を使ってからだがりフレッシュ出来ました(カラダの流れ) 6

まちの先生の声

- この講座が広がっていくと良いです。また、参加したい
- まちの先生がもっと多く増える方向に持って行って欲しい
- 募集ちらしは、二つ折だと講座名、募集方法が見にくい
- 市報のお知らせには、できれば講師名も入れて欲しい
- 多くの市民が気軽に体験できるチャンスを与えることは良いと思います
- 事前の打ち合わせは大事ですが、できれば書面でやり取りでも良かったかと
- 受講生が多数になったが、スタッフの協力で無事終了
- スタッフの方が熱心に運営を担って下さいました

スタッフのコメント

- 準備段階
 - 初めての試みで、まちの先生への説明が十分でなかった
 - 講座の日程、場所決めが円滑ではなかった(今回経験)
 - 講座の告知(市報、ちらし)の割には当初申込みが少なかった
 - 全ての講座を開講したが、先生の負担になったのでは
- 講座実施段階
 - プロジェクタ、PCなどの準備が円滑でなかったところがあった
 - スタッフの作業をルーチン化できなかった(日替わりスタッフ)
 - 受講生の皆さんの評価が比較的好評だったのは嬉しい
 - 導入講座の位置づけだったが、更に継続を望む声が多くあった
 - 実技の講座では、座学の時間もあつたらよいとの声もあつた

まちの先生交流会の状況

- 交流会概要

日時、場所:2012年10月18日19時～20時半、イルミン活動室2

参加者:まちの先生11名(実施6名、未5名)、市民の会6名、事務局3名

- 先生の意見

- 数年前公民館で話があった時は金銭面で折合えなかったが、今回は実施できた
- 自分自身も楽しかった、いい機会をもらって勉強になった
- 途中段階の書面と集まった時の重複があった、先生側でも手伝えることがある
- お金は500円は妥当。男性の開拓や講義と実技の併用、若い人向けの夜の講座なども

- 意見交換

- スタッフとして先生に視点を当てた企画、市民の方々、先生がこの場所で気持ちよく受講できるように考えてきた
- まちの先生リストに登録された方は、市民の要望で対応する本来機能もあり
- 来年度の実施に関しては現状白紙(進める方向ではあるが)
- 今年のフェスティバルでもまちの先生の参加を募集する(事務局より別途連絡)